



2025年8月21日

各 位

会社名 株 式 会 社 マ ッ ク ハ ウ ス
代表者名 代表取締役社長 石野 孝司
(コード番号 7603 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理統括本部長 小林 大介
(TEL : 03-3316-1911)

ビットコイン購入およびPoC (概念実証) の実施について

当社は、2025年7月28日付「成長性と価値保全を見据えたビットコイン取得額の増額に関するお知らせ」にて開示のとおり、短期的なビットコインの取得目標を増額し、財務基盤の強化と次世代の資産戦略構築に取り組んでまいりますが、余剰資金の一部を活用し、直近の市場状況も見ながら、本日、暗号資産(ビットコイン)を購入いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. ビットコイン購入の目的および背景

当社は、既存事業の改革と並行し、成長性の高いデジタルアセット領域への進出を計画しており、ビットコインをはじめとする暗号資産の保有・運用は、企業価値向上に資する財務戦略の柱と位置づけております。

このたび、米国NASDAQ市場に上場しているCoincheck Groupの完全子会社であり、暗号資産およびブロックチェーン領域において高い技術力と信頼性を有し、国内の主要暗号資産取引所をクライアントとして持つ株式会社Next Finance Techと、暗号資産の戦略的運用および関連事業展開に向けた基本契約を締結いたしました。今後の本稼働に向け、実効性を検証するためにビットコインを購入し、概念実証(PoC)を実施いたします。

2. 本PoCの概要

- (1) 対象資産:ビットコイン(BTC)、その他 暗号資産
- (2) 実施内容:ステーキングを通じた利回り生成の検証、リスク管理フレーム整備及び法令・制度上の適合性確認
- (3) 開始時期:2025年8月
- (4) 共同実施者:株式会社Next Finance Tech

3. 本PoC実施のメリット

(1) 技術面でのメリット

Next Finance Tech 社の高水準なセキュリティ・制度対応力に基づく暗号資産の安全な運用検証を実施いたします。同社はブロックチェーン・インフラ企業として豊富な実績を有し、金融機関出身の経験豊富なスタッフによる専門的サポート体制を通じて、安全性を重視した運用検証を行います。

(2) 財務・事業面でのメリット

企業財務における「ビットコイン・トレジャリー戦略」の適合性を検証し、従来の金融資産に加えビットコインをポートフォリオに組み込むことで、企業価値向上やリスク分散効果を実証いたします。また、先進的なイメージによる競争力強化や企業ブランドの向上効果も検証いたします。

(3) 資本市場対応面でのメリット

信頼性の高いパートナーとの連携により、株主・監査法人・規制当局への透明性を確保いたします。法的・税務的な専門知識に基づく制度適合性の確認を行い、グローバル市場トレンドへの対応により、国際的な競争力向上を図ります。

4. ビットコイン購入内容

- (1) 購入日:2025年8月21日
- (2) 購入枚数:17.5075BTC
- (3) 平均購入単価:17,135,513円／BTC
- (4) 購入金額:3億円
- (5) 購入資金:余剰資金(現預金の10%以内)

5. 今後の見通し

本PoCの成果を踏まえ、当社は暗号資産の保有・運用体制の本格構築および事業化の可能性を検討してまいります。今後、当社の財務戦略や新規事業への展開に資する重要な検証ステップとして位置づけております。

なお、2026年2月期の業績予想には本件の影響は織り込んでおりませんが、重要な影響が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上